

商品名 ライアットMIBG-I131静注 医薬品基本情報

薬効	4291 その他の抗悪性腫瘍用剤	一般名	3-ヨードベンジルグアニジン（131I）注射液
英名	Raiatt MIBG-I 131	剤型	注射液
薬価	1072335.00	規格	1.85GBq5mL 1瓶
メーカー	PDRファーマ	毒劇区分	(劇)

ライアットMIBG-I131静注の効能・効果

MIBG集積陽性の治癒切除不能なパラガングリオーマ、MIBG集積陽性の治癒切除不能な褐色細胞腫

ライアットMIBG-I131静注の使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 腎機能障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

ライアットMIBG-I131静注の副作用等

1. 骨髄抑制、リンパ球減少、血小板減少、白血球減少、好中球減少	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 悪心、食欲減退、便秘、唾液腺炎、嘔吐、口内炎、消化不良、唾液腺痛、腹部不快感、高血圧、BNP増加、左室機能不全、動悸、頭痛、倦怠感、関節炎、血中ビリルビン増加、疼痛、月経障害	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
3. 甲状腺機能低下症	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
4. 骨髄抑制	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
5. 胎児発育への影響、胎児遺伝子への影響、二次発癌、遺伝子異常、骨髄異形成症候群、急性骨髄性白血病、二次性悪性腫瘍	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

ライアットMIBG-I131静注の相互作用

1. 薬剤名等：ラベタロール塩酸塩

発現事象 本剤の有効性が減弱

投与条件 -

理由・原因 これらの薬剤により、本剤の腫瘍への集積が低下

指示 希望禁止

2. 薬剤名等：レセルピン

発現事象 本剤の有効性が減弱

投与条件 -

理由・原因 これらの薬剤により、本剤の腫瘍への集積が低下

指示 希望禁止

3. 薬剤名等：三環系抗うつ剤

発現事象 本剤の有効性が減弱

投与条件 -

理由・原因 これらの薬剤により、本剤の腫瘍への集積が低下

指示 希望禁止

